

入間野小学校だより 10月号

令和4年10月3日(月)

狭山市北入曾 980 TEL 04-2958-2718



～みんなが大切にされる学校～

校長 丸山 丁士

「**いるまの**」**「仲よくする子 考える子 やりぬく子」**の育成

かがや しんけん ～ 輝いた!! “一人一人の真剣勝負!” ～

前日には延期を決定した運動会。先月末は朝から晩まで天気予報とにらめっこの長月となりました。今回は、晴れか雨か…だけではなく、台風の進路と影響までもが実施の判断を左右することになり、てんやわんや。それでも、より多くの方に参観していただけるであろう日曜日には是が非でも開催したい…そんな一念天に通じ、おかげさまで入間野小学校第44回運動会は9月25日午前8時45分、無事開幕の運びとなりました。(今年度は実質2回に分けて開催するので「開幕」としました)

静岡県をはじめ各地で大きな被害をもたらした台風15号ではありましたが、関東地方に上陸することなく前日の24日午前9時には温帯低気圧に。運動会当日の朝は曇天ながらも、水はけの極めてよい本校グラウンドは「どうだい?あれだけの雨の後でも運動会できるよ!」とばかりにコンディション良好。6時前に出勤し準備を始めていた教員が引くラインカーの真っ白な直線が、雨水を吸収したアンバー色のグラウンド上でまばゆいばかりに輝いていました。

会長を始めとしたPTA本部役員・委員さんや親父の会の皆様も早朝から準備に来ていただき、満を持して子どもたちの登校を待つことができました。

本番での子供たちの活躍ぶりは、とてもA4版一枚の紙面では紹介しきれませんので割愛させていただきますが、ほんの一部だけ以下に紹介させていただきます。

●スローガン通り、6年生をリーダーとした子供たちの「真剣」に参加する姿が「輝」いていました。これは、オリンピック精神を表す言葉「勝つことではなく、参加することに意義がある」の真意である「その場で最大限の努力をすること」つまり「人生で重要なのは、成功することではなく、努力することです。大切なのは、勝利したかどうかではなく、よく闘ったかどうかなのです」というオリンピックの生みの親ピエール・ド・クーベルタンの思いを体現していたと言えます。お見事!



●応援合戦だけではなく、競技中に応援する態度も実に素晴らしかった! 予行の時に話した「よい運動会」の特徴を2つとも実現してくれていました。あっぱれ!

●徒競走では、2位でフィニッシュした子が1位になった子に「よかったね、おめでとう!」と、握手を求めながら清々しく喜ぶ姿が見られました。しかもこの児童…一年生です。入間野小児童、恐るべし!

また先日、中学校長を退職されたある方がわざわざ次のような内容のお電話を下さいました。「当日、フェンスの外から見ていたが、小学校であればどの(乱れなく正確な)ラインが引けているのは素晴らしい。また、子供たちが生き生きと楽しそうに参加しているだけでなく、皆さんがよく活動していて、保護者の方々もよい雰囲気でした。これは運動会の日だけそうしようとしてもできないこと。入間野小の日常がわかるよい運動会でした。」

さて、曇天で始まった運動会は、途中からは文字通りの秋晴れに! ただし、気温は秋とは名ばかりに急上昇。今度は急きょ保健室から持ち出したWBGT(暑さ指数)計とにらめっこすることに。ミニ竜巻が発生するなどのハプニングもありましたが、皆様のおかげで無事に運動会を終えることができました。教職員一同、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。今週水曜日に予定している第2運動会にもご参観賜りたく、ご来場を心よりお待ちしております。